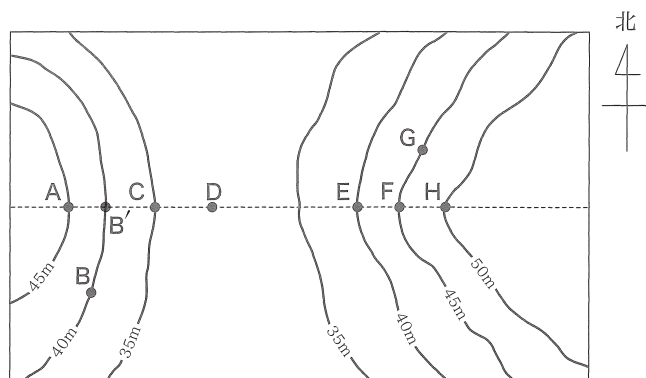


## 1

図1の等高線より、地点Cの標高は地点Aよりも10m低いことがわかります。また図2の結果より、地点Cのレキ岩の層は地点Aよりも10m浅い場所に現れています。これらのことから、地点AとCの東西方向では地層がかたむいていないことが確認できます。したがって、標高40mの地点Eのボーリング調査の結果は、標高45mの地点Aよりも、すべての層が5mずつ浅い場所に現れると考えられます。

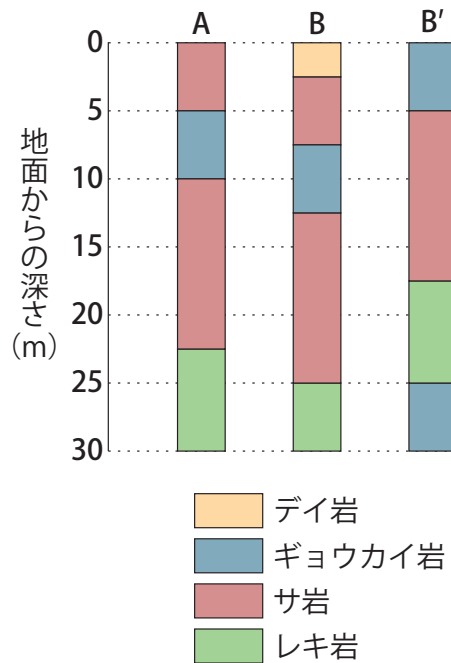
## 2

次の図①に、地点Aの真東で標高が5m低い地点B'を表しました。1より、この地域の地層は東西方向にはかたむいていないことがわかっています。



図①

よって、地点B'のボーリング調査の結果は、標高が同じで真東にある地点Eと同じ結果になるはずなので、図②のようになると考えられます。ここで、同じ標高の地点B'と地点Bのボーリング調査の結果を比べると、地点Bで観察される地層はB'より深い場所に現れていることがわかります。このことから、この地域の地層は北から南に向かって下がっているといえます。



図②

[平成 23 年度出題]

**正解**

1. ウ      2. イ